



【印刷可】 フィリピン留学学校選びのステップ

ステップ①		留学地域を絞る		
ー都市部と地方どちらにするのかを決める ー地域の特徴を掴んで自分に合った地域を選ぶ		<table border="1"> <tr> <th>留学地域</th> </tr> <tr> <td> </td> </tr> </table>	留学地域	
留学地域				
参考：フィリピン留学におすすめの地域・場所なんてなかった！騙されない3つの考え方（保存版）		※地域名を記入※		
ステップ②		日系・韓国系の考え方（認識を正す）		
資本での選び方は古いやり方なので、個々の学校毎に見るようにしてください。よって、ここは無視します。				
ステップ③		本当の国籍比率の捉え方（認識を正す）		
「国籍豊か（又は日本人率が低い）＝英語漬けの環境を作れる」という認識自体がそもそも間違っています。 自分から積極的に話しに行ける人は外国人留学生との交流が生まれます。そういうタイプの人には国籍豊かな学校を選ぶといいです。逆にそうでない場合は、日本人率が高めの学校を選んでも変わらないです。				
ステップ④		目標を明確に		
まずは自分の目的を明確にしてください。あなたの目標が留学で達成したい目標は何ですか？また、そのためには何の対策コースがあることが条件ですか？		<table border="1"> <tr> <td> </td> </tr> </table>		
		※コースを記入※		
ステップ⑤		優先順位をつける		
以下、学校選びに入る前に生活面で出来るだけストレスが掛からないように、項目ごとにあなたにとっての必須項目を入力してください（○△×）				
○	妥協できない（必須の確認項目）			
△	妥協できる（どっちでもいいかな）			
×	どうでもいい			
	ー国籍比率			
	ースパルタ度			
	ー規模			
	ー建物のタイプ			
	ージム			
	ー日本人スタッフの有無			
	ーカップル同室可否			
	ートイレ（紙）			
	ー食事			
	ーキッチン			
	ー掃除/洗濯			
	ー部屋の設備			
	ー門限			
	ージュニア受入れ年齢			
ステップ⑥		エージェント選び		
視察に行っている様子がHPやSNSなどで上がっているかどうか（＝「その① 現地視察していないエージェントを選ばない」）				
単なる表面上の事だけを配信していないかどうか（＝「その② 現地視察が雑なエージェントを選ばない」）				
「この人（会社）は信用できる！」と思えるエージェントはどこか（＝「その③ 沢山のエージェントに聞き過ぎない」）。				